

第6 地域保健課

1 医療業務

(1) 平成26年度医療監視（立ち入り検査）状況

病院等医療機関を科学的で、かつ、適正な医療を行う場にふさわしいものとするため、医療機関が医療法及び関係法令等に規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて、医療法第25条第1項の規定に基づいて立ち入り検査を実施した。

医療施設	指導監視件数
病院	8件
診療所	23件
歯科診療所	20件
助産所	0件
計	50件

(2) 市町村別医療施設数

(平成27年3月31日現在)

市町村名	施設名 病院	診療所		施術所		計
		一般	歯科	※1 (あ・は・き)	※2 (柔整)	
富士吉田市	1	51	34	41	21	148
都留市	3	18	13	22	13	69
大月市	1	22	13	11	7	54
上野原市	2	18	12	17	13	62
道志村		1	1		1	3
西桂町		2	2	2	1	7
忍野村		6	3	5	1	15
山中湖村		3	1	5	1	10
鳴沢村		1	1	2	2	6
富士河口湖町	1	21	14	23	8	67
小菅村		1	1			2
丹波山村		2	1			3
計	8	146	96	128	68	446

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設

(3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

ア 医療従事者免許（申請取り扱い件数）

（平成27年3月31日現在）

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師	歯科 技工士
籍登録	2	4	11	3	44	6	4	1
書換	4	2	1	9	46	3	6	0
再交付	1	0	2	0	5	2	1	0
まっ消	1	0	0	0	0	0	0	0
計	8	6	14	12	95	11	11	1

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作業 療法士	視能 訓練士	計
籍登録	4	2		14	15	2	112
書換	0	4	0	5	5	0	85
再交付	1	0	0	0	0	0	12
まっ消	0	0	0	0	0	0	1
計	5	6	0	19	20	2	210

イ 市町村別医療従事者

（平成26年12月31日現在）

施設名 市町村名	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯科 技工士	歯科 衛生士	計
富士吉田市	92	40	94	24	18	345	85	14	40	752
都留市	39	14	40	11	3	201	82	16	17	423
大月市	31	20	31	12		110	47	4	23	278
上野原市	33	18	27	11		141	74	3	18	325
道志村	1	1		2		2	3			9
西桂町	4	2	3	3		3	4	2	3	24
忍野村	3	5	3	7		13	6		2	39
山中湖村	10	1	4	4		24	6		3	52
鳴沢村		1		3		5	2	1	1	13
富士河口湖町	63	19	48	15	20	203	32	10	21	431
小菅村	1		1	1		1				4
丹波山村	1	1		2			2			6
計	278	122	251	95	41	1048	343	50	128	2356

(4) 地域保健医療計画に関すること

＜富士・東部地域保健医療推進委員会＞

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

(会議開催状況)

推進委員会（2回開催）

- ・第1回：5月29日
- ・第2回：11月27日

専門委員会（2回開催）

- ・第1回東部地区救急医療検討専門委員会：9月5日
- ・第2回東部地区救急医療検討専門委員会：11月10日

平成26年度 富士・東部地域保健医療推進委員会委員

No.	役職名	氏名	備考
1	富士吉田市長	堀内 茂	会長
2	都留市長	堀内 富久	
3	大月市長	石井 由己雄	
4	上野原市長	江口 英雄	
5	道志村長	長田 富也	
6	西桂町長	小林 千尋	
7	忍野村長	天野 康則	
8	山中湖村長	高村 文教	
9	鳴沢村長	小林 優	
10	富士河口湖町長	渡邊 凱保	監事
11	小菅村長	船木 直美	
12	丹波山村長	岡部 政幸	
13	山梨赤十字病院長	今野 述	
14	富士吉田市立病院長	檜本 温	
15	都留市立病院長	関戸 弘通	
16	大月市立中央病院長	進藤 廣成	
17	上野原市立病院管理者	村田 暢宏	
18	富士吉田医師会長	堀内 裕	副会長
19	都留医師会長	大戸 一志	
20	北都留医師会長	鈴木 昌則	
21	南都留歯科医師会	樽沢 優子	
22	都留市消防本部消防長	尾曲 郁雄	
23	山梨県看護協会富士・東部地区支部長	杉本 君代	
24	富士五湖薬剤師会	橋爪 美枝子	
25	富士・東部保健所管内愛育連合会長	安留 紀久子	監事
26	富士・東部保健所管内食生活改善推進員協議会長	天野 智子	
27	シチズン電子株式会社 総括安全衛生管理者	渡辺 高久	
28	大月市養護教員研究会会長	落合 容子	
29	山梨県介護支援専門員協会 富士北麓・東部支部長	斉藤 利香	
30	富士聖ヨハネ学園長	角張 洋和	
31	(公募委員)	(欠員)	

平成26年度病院輪番制病院運営事業 診療科別患者数等調

(事業者名：富士・東部地域保健医療推進委員会)

区 分		内科	小児科	循環器科	透析科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	耳鼻咽喉科
患者延数	休日(8時～18時)	3,389	79	51	1	5	869	966	503	147
	準夜(18時～22時)	3,392	67	79	1	14	905	1,015	543	159
	深夜(22時～8時)	1,900	25	92	2	9	315	291	417	88
計		8,681	171	222	4	28	2,089	2,272	1,463	394
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		23.78	0.47	0.61	0.01	0.08	5.72	6.22	4.01	1.08

区 分		脳神経外科	心臓血管外科	眼科	泌尿器科	皮膚科	麻酔科	放射線科	形成外科	合計
患者延数	休日(8時～18時)	241	20	26	186	184	1	26	101	6,795
	準夜(18時～22時)	381	20	23	147	126	0	0	116	6,988
	深夜(22時～8時)	127	9	12	130	51	0	0	22	3,490
計		749	49	61	463	361	1	26	239	17,273
延 診 療 日 数		365	365	365	365	365	365	365	365	365
1 日 平 均 患 者 数		2.05	0.13	0.17	1.27	0.99	0.00	0.07	0.65	47.32

(5) 移植医療 (骨髄バンク登録)

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を行っている。

受付状況

年 度		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
件数	旧大月保健所	-	6	2	7	10	6	7	2	10	5	2	1
	旧吉田保健所	3	8	15									

※平成18年4月1日から旧大月保健所及び旧吉田保健所が統合して、富士・東部保健福祉事務所（富士・東部保健所）となっている。

※平成15年度旧大月保健所は上記の受付分のほか、管内で実施した集団登録において、37名の受付を行った。

(6) 臓器移植関係

平成12年度より、臓器移植を推進するためのボランティア活動をおこない、臓器移植の正しい知識の普及啓発に努めるとともに、臓器提供意思表示カードなどを配布している。

国では、毎年10月を「臓器移植普及推進月間」としており、本県においても普及月間の活動の一環として、以下のとおり各地で街頭キャンペーンを行なった。

開催日	場所	参加者	状況
平成26年10月5日(日)	おかじま都留食品館 オギノ都留店	約30名	ライオンズクラブメンバー、 腎臓病協議会、透析患者の会、 保健所職員が参加
	河口湖ショッピング センターベル	約30名	

(7) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。
毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。
平成 25 年管内人口動態統計

市町村名	項目	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市		382	525	12	259	89
都留市		211	349	5	147	46
大月市		103	389	5	78	30
上野原市		118	300	2	84	41
道志村		15	28	-	10	3
西桂町		33	41	-	12	7
忍野村		130	66	3	91	14
山中湖村		37	59	2	28	11
鳴沢村		19	39	-	17	7
富士河口湖町		257	223	5	123	47
小菅村		2	11	-	2	1
丹波山村		3	16	-	-	2
計		1,310	2,046	34	851	298

管内人口動態統計年次推移 (富士・東部保健所)

項目	20		21		22		23		24		25	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
出生	1,434	7.4	1,309	6.8	1,418	7.5	1,267	6.7	1,322	7.1	1,310	7.1
死亡	1,895	9.8	1,846	9.6	1,972	10.4	2,013	10.7	2,112	11.3	2,046	11.1
死産	30	20.5	33	24.6	33	22.7	29	22.4	31	22.9	34	25.3
婚姻	932	4.8	873	4.5	879	4.6	802	4.3	814	4.4	851	4.6
離婚	329	1.7	314	1.6	315	1.6	261	1.39	278	1.49	298	1.61

出生率＝年間出産数／10月1日人口×1,000

死亡率＝年間死亡数／10月1日人口×1,000

死産率＝年間死産数／年間出産数×1,000

婚姻率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

離婚率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

年間死産数＝自然死産数＋人口死産数

年間出産数＝出生数＋死産数

人口：山梨県常住人口調査

母性保護統計

(富士・東部保健所)

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
人工妊娠中絶	106	152	100	111	125	127	170
不妊手術	0	0	0	0	0	0	0

平成25年 選択死因別死亡者数

項目	市町村名	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
結核		-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
悪性新生物		152	79	95	81	5	12	12	18	9	64	4	7	538
糖尿病		5	10	7	4	-	1	-	1	-	4	-	-	32
高血圧性疾患		9	5	6	2	-	-	2	-	-	1	-	-	25
心疾患		69	43	56	43	5	5	10	11	3	28	1	3	277
脳血管疾患		56	34	56	34	3	4	8	2	1	23	1	2	224
大動脈瘤及び解離		9	1	4	4	-	2	-	4	1	2	-	-	27
肺炎		33	27	41	30	3	3	4	7	1	10	-	1	160
慢性閉塞性肺疾患		8	12	2	5	-	3	1	1	-	7	-	1	40
喘息		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
肝疾患		6	7	2	1	-	-	-	1	1	4	-	-	22
腎不全		7	8	9	5	2	2	-	-	1	3	-	-	37
老衰		25	37	25	28	6	2	3	5	14	13	2	-	160
不慮の事故		30	12	14	21	1	-	1	-	-	6	2	-	87
自殺		13	6	7	4	-	-	4	4	3	6	-	1	48
計		422	283	325	262	25	34	45	54	34	171	10	15	1,680

(資料提供医務課)

2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発
生予防、まん延防止対策を推進している。

(1) 感染予防及び医療対策

ア 感染症発生動向調査

感染症発生動向調査事業の体制を整備し地域感染症流行情報の収集・還元を行い、地域関
係機関や住民へ流行状況をホームページ等により情報発信している。

イ 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有
する者、医療以外の学識経験を有する者を感染症診査協議会委員に委嘱（任命）し、入院を
必要とする感染症発生時には患者の適正な医療と患者の人権に配慮するための協議会を設
置している。

ウ 感染症のまん延防止・感染症危機管理体制

患者発生の届出や連絡により、初動調査・防疫措置を迅速に対応するため、保健所内の体
制を整備している。発生届等から把握した発生状況により感染症法に基づく必要な積極的
疫学調査を行い、感染拡大防止策を実施している。なお、管内には2ヶ所の第二種感染症
指定医療機関（富士吉田市立病院、大月市立中央病院）が設置されている。

(ア) 感染症発生届

平成 26 年度

分 類	疾 病 名	件 数
二類感染症	結 核	18
三類感染症	細菌性赤痢	0
	腸管出血性大腸菌感染症	15
四類感染症	A 型肝炎	0
	レジオネラ症	0
	デング熱	2
五類感染症	ウイルス性肝炎	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0
	後天性免疫不全症候群	0
	アメーバ赤痢	1
	破傷風	1
	風しん	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1
侵襲性髄膜炎菌感染症	1	

(イ) インフルエンザ様疾患（集団かぜ）発生施設数 平成 26 年度

	休 校	学 年 閉 鎖	学 級 閉 鎖
小 学 校	0	11	8
中 学 校	0	3	5
そ の 他	1	0	7
計	1	14	20

(授業短縮除く)

※ 管内初発報告年月日：平成 26 年 12 月 15 日

※ 確認されたインフルエンザウイルス：インフルエンザウイルス A (H3)

(2) 新型インフルエンザ対策

平成 21 年度に発生したインフルエンザ (A/H1H1) の発生対応の課題等を踏まえ、県では「山梨県新型インフルエンザ行動計画 (改定第 2 版)」を平成 23 年 12 月 20 日に改定した。

平成 24 年 5 月新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布され、平成 25 年 4 月に施行となった。これに併せ山梨県新型インフルエンザ等対策本部設置条例が制定され、平成 26 年 2 月 4 日をもって「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」が策定された。

新型インフルエンザを含む新たな感染症発生に備え、富士東部地区における関係機関の体制整備のため、平成 25 年度に富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議を設置し、同年度に第 1 回会議を、平成 26 年度においても会議を開催した。

今後は、危機管理対策の一環として所内体制整備をはかるため、これまでの研修会や演習訓練に加え、県行動計画を踏まえた業務継続計画 (BCP) の見直しと発生を想定した迅速な防疫対応のための研修会・演習訓練を実施していく。

- ① 平成 26 年 4 月 22 日、5 月 16 日 当保健所職員を対象とした N95 マスク装着
フィットテストと防護服着脱研修 31 名
- ② 平成 26 年 7 月 17 日 新型インフルエンザ等対策市町村担当者会議
- ③ 平成 26 年 11 月 12 日 富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議
- ④ 平成 27 年 1 月 7 日 高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) 発生を想定した机上訓練 (36 名)、初動対応防疫演習 (19 名)

(3) 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症リスクの高い社会福祉施設等への発生予防啓発のため、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座などを実施した。

また、介護保険事業所への実地指導や医療施設立入り検査、給食施設巡回指導等においても各担当が指導を行なった。

日時		人数	対象	内容
平成 26 年 6 月 19、20 日	集団指導	232	介護事業所職員	施設における感染症対策
平成 26 年 7 月 9 日、 9 月 10 日	出前講座	40	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 10 月 17 日	出前講座	12	保育所職員、保護者	乳幼児の感染症と家庭における感染症対策
平成 26 年 10 月 14、16、20、 22 日	出前講座	40	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 11 月 4 日	出前講座	40	宿泊施設従業員	食中毒及び感染症対策

平成 26 年 11 月 5 日	出前講座	80	障害者支援施設利用者及び職員	施設における感染症対策
平成 26 年 11 月 5、13 日	出前講座	30	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 11 月 7 日	出前講座	20	社員食堂調理員	事業所における感染症対策
平成 26 年 11 月 11 日	出前講座	20	障害者支援施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 11 月 20 日	出前講座	70	障害者支援施設利用者及び職員	施設における感染症対策
平成 26 年 11 月 25 日	出前講座	15	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 12 月 6 日	出前講座	40	保育園職員、保護者	子どもの感染症と園と家庭で取り組む感染症対策
平成 26 年 12 月 10 日	出前講座	20	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 26 年 12 月 15、18 日	出前講座	30	高齢者福祉施設職員	施設における感染症対策
平成 27 年 2 月 12 日	出前講座	264	高等学校生徒	感染症対策（H I V 含む）
平成 27 年 3 月 16 日	出前講座	16	保育園職員、保護者	施設における感染症対策
平成 26 年 6 月～ 平成 27 年 1 月	診療所立入り検査	43 施設	診療所職員	院内感染対策について
平成 26 年 8 月～11 月	病院立入り検査	8 施設	病院職員	院内感染症対策について
平成 26 年 6 月～12 月	実地指導	32 施設	集団給食施設職員	感染症対策実地指導
平成 26 年 6 月～ 平成 27 年 1 月	実地指導	32 施設	介護保険事業所職員	感染症対策実地指導

（４） 肝炎対策

国内最大の感染症である B 型及び C 型ウイルス性肝炎対策について、平成 20 年度から「肝炎患者インターフェロン治療助成事業」が開始されている。平成 22 年度から、①自己負担限度月額引下げ、②助成対象医療に核酸アナログ製剤治療を追加、③2 回目以降のインターフェロン治療助成を開始、の 3 つの変更点があり、さらに平成 23 年度から「テラプレビル、ペグインターフェロン、リバビリンの 3 剤併用療法」を、平成 25 年度から「シメプレビルを含む 3 剤併用療法」を助成対象とし、平成 26 年度においては、「バニプレビルを含む 3 剤併用療法」を、また同年 9 月にはインターフェロンを使わないインターフェロンフリー治療（ダクラタスビル及びアスナプレビル併用療法）を新たに助成対象とした。

今後さらに治療が必要とされる感染者への早期治療の促進のため、患者が医療機関での治療を受けやすくすることで、肝硬変、肝がんの予防と感染防止の普及、健康保持を図ることが期待される。

平成 26 年度

肝炎治療医療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	5 件
インターフェロン治療（2 回目）	0 件
ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤による 3 剤併用療法	12 件
インターフェロンフリー治療	25 件
核酸アナログ製剤治療（新規）	10 件
核酸アナログ製剤治療（更新）	65 件

（5） 特定感染症予防対策

エイズ（H I V）を含む性感染症の患者等の増加傾向が続く中、特定感染症に関する正しい知識普及啓発のために、特に若年層への感染予防対策として中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用して相談・検査普及活動を行なった。

平成 18 年度からは H I V 抗体検査の結果書を即日交付としたほか、夜間検査を開始しており、平成 23 年度は月に 2 回実施し、相談・検査体制の充実を図っている。

検査希望者には H I V 抗体検査のほか、特定感染症検査（クラミジア抗体・梅毒・B 型肝炎抗原・C 型肝炎抗体）を行なった。

ア 相談等件数・H I V 抗体他特定感染症検査件数 平成 26 年度（件）

相談 電話 来所	検 査								
	H I V 抗体	確認検査	(再掲) 夜間検査	クラミジア	梅毒	B 型肝炎	C 型肝炎	HCV コア抗原	HCV RNA
0	128	0	38	107	106	128	128	0	3

イ 知識普及啓発講習会 平成 26 年度

開催日	開催場所	対象者	参加人数（人）
7 月 4 日	富浜中学校	3 学年	44
9 月 3 日	都留興譲館高校	全学年	302
10 月 22 日	桂高校	全学年	350
10 月 27 日	上野原中学校	3 学年	140
11 月 12 日	ひばりが丘高校	全学年（昼間部）	107
11 月 12 日	ひばりが丘高校	全学年（夜間部）	17
12 月 1 日	都留第一中学校	3 学年	90
12 月 10 日	日本大学明誠高校	3 学年	267
1 月 21 日	日本大学明誠高校	1 学年	373
2 月 12 日	富士北陵高校	3 学年	264

ウ イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	実施場所	内容
6月1日～7日	HIV 検査普及週間	富士・東部保健福祉事務所他	通常検査と夜間検査の実施(6月4日)及び住民への検査PR(チラシ配布等)
10月11日	県民の日 富士吉田会場	富士山アリーナ	住民への普及啓発・検査PRグッズの配布
11月10日～ 12月12日	世界エイズデー関連 キャンペーン	富士・東部保健福祉事務所他	市広報やホームページを活用した普及啓発と検査周知。住民、高校生・大学生への検査PR(ポスター・チラシ配布等)。夜間検査の実施(11月19日、12月3日)

(6) 予防接種対策

定期予防接種は予防接種法に基づき市町村が実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施している。接種は有効性及び安全性が認められ、主に感受性者対策として感染症対策上重要であり、対象となる住民に対し推奨されるものである。現在、県下の市町村において対象者への接種機会の充実を図り、保護者の利便性を考慮した相互乗り入れによる個別接種体制が整備されている。

また平成26年10月1日より、水痘ワクチン、高齢者の肺炎球菌ワクチンが定期予防接種に追加され、予防接種の適正な実施のため、市町村へ情報提供等の支援をおこなった。

なお昨年度に引き続き、子宮頸がんワクチンについては、ワクチンとの因果関係が否定できない持続的な疼痛がワクチン接種後に特異的にみられたことから、同副反応の発生頻度等がより明らかになり、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないとされている。

3 結核予防対策

結核患者は健診並びに予防接種の普及、抗結核薬の開発及び環境の改善により急激に減少しているが、患者の高齢化が進むとともに、発見の遅れ、受診の遅れによる患者の発生が見られる。

このため、各市町村で行う結核定期健診受診率の向上、特に高齢者の健診強化と乳幼児に対する予防接種（BCG）の徹底、患者管理及び感染予防対策を行っている。

結核 予 防 対 策 の 推 進	結核予防指導	結核予防思想の普及啓発と指定医療機関従事者及び結核予防関係者に対する必要な指導を行う。
	感染症診査協議会	一般患者の公費負担の適否、就業制限・入院勧告患者の措置決定を行う。
	定期健診	受診率向上のための市町村指導、患者の早期発見及びまん延防止を図る。
	管理検診及び接触者健診	要経過観察者、接触者の健診を徹底実施する。
	結核対策特別促進事業	結核予防の推進に資することを目的とし、普及啓発事業や定期健診の未受診者の受診を促進し、早期発見に努める。
	感染症発生動向調査	患者届出、医療費公費負担申請資料等を情報源とする登録患者データベースを作成し、患者管理業務に利用する。

(1) 健康診断の実施状況

平成 27 年 3 月末現在

区 分			対象施設数	対象者数	受診者数	間接撮影者数	直接撮影者数	検査結果	
								患者発見数	患者発見率
定 期	事業者		311	6,597	6,350	2,007	4,337	0	0
	学校長		17	6,275	5,933	5,678	255	0	0
	内 訳	高等学校	10	2,015	2,015	2,015	0	0	0
		大学（短大）	4	4,192	3,850	3,595	255	0	0
		その他	3	68	68	68	0	0	0
	施設長		27	1,198	1,180	209	971	0	0
	市町村長		12	46,985	7,304	5,535	1,432	0	0
	内 訳	一般住民	65歳以上		46,985	7,304	5,535	1,432	0
その他				0	0	0	0	0	0

(2) 市町村別結核定期健診・予防接種実施状況

平成27年3月末現在

	人 口	対象者数	受診者数	受診率
富士吉田市	48,992	12,833	1,754	13.7
都 留 市	32,931	8,125	2,099	25.8
大 月 市	25,888	8,471	369	4.4
上野原市	25,404	7,532	225	3.0
道 志 村	1,787	577	293	50.8
西 桂 町	4,342	1,143	183	16.0
忍 野 村	8,763	1,592	585	36.7
山中湖村	5,257	1,388	470	33.9
鳴 沢 村	2,933	833	183	22.0
富士河口湖町	25,723	3,884	732	18.8
小 菅 村	704	318	193	60.7
丹波山村	592	289	218	75.4
合 計	183,316	46,985	7,304	15.5

※ 人口は平成26年10月1日現在の推計人口

※ 平成25年3月30日付け「予防接種法の一部を改正する法律の施行等について」により、平成25年4月1日からBCG予防接種の接種人数に関する1月ごとの市町村長の報告は廃止された。

(3) 市町村別登録者状況

ア 新登録者及び除外者状況

	前年末数	新規				除外							本年末数
		新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他	小計	
						結核死	その他						
富士吉田市	26	6			6		1	8	1			10	22
都留市	5	2			2			1				1	6
大月市	6				0	1	1	1				3	3
上野原市	8	2			2			4				4	6
道志村	0				0							0	0
西桂町	0	1			1							0	1
忍野村	2				0			1				1	1
山中湖村	0	0			0							0	0
鳴沢村	0				0							0	0
富士河口湖町	5	4			4			1				0	8
小菅村	0				0							0	0
丹波山村	0				0							0	0
合計	55	15	0	0	15	1	2	16	1	0	0	19	47

イ 活動性結核分類、受療状況

平成 26 年 12 月末現在

		総 数	活動性結核									不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核	潜在性結核			非定型			
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時				菌 陽 性 そ の 他		そ の 他 菌 陰 性			治 療 中	観 察 中	治 療 中	観 察 中
					塗抹陽性		計	初回 治療									
計	初回 治療	再治 療	菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性	治 療 中	観 察 中			治 療 中	観 察 中							
管内	総数	19	17	17	11	11	0	6	0	2	28	0	2	25	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	外来治療中	4	3	3	2	2	0	2	0	1	2	0	2	0	0	0	
	治療なし	15	0	0	9	9	0	4	0	1	25	0	0	25	0	0	
	不明	0	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	総数	4	4	4	2	2	0	2	0	0	18	0	1	17	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	1	1	1	1	1					1		1				
	治療なし	3	3	3	1	1		2			17			17			
	不明	0	0	0	0												
都留市	総数	5	4	4	0	2	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	2	1	1	0			1		1							
	治療なし	3	3	3	0	2		1			1			1			
	不明	0	0	0	0												
大月市	総数	3	2	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	3	2	2	2	2				1							
	不明	0	0	0	0												
上野原市	総数	4	4	4	0	4	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	4	4	4	0	4					2			2			
	不明	0	0	0	0												
道志村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0												
	外来治療中	0	0	0	0												
	治療なし	0	0	0	0												
	不明	0	0	0	0												

		総 数	活動性結核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核			潜在性結核		非定型	
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時			菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性				治 療 中	観 察 中	治 療 中	観 察 中
					塗抹陽性		計									
初回 治療	再治 療															
西桂町	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0						1					
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
忍野村	総数	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	1	1	1	0			1								
	不明	0	0	0	0											
山中湖村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
鳴沢村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
富士河口湖町	総数	2	2	2	1	1	0	1	0	0	6	0	1	5	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	1	1	1	1	1		1			1		1			
	治療なし	1	1	1	0						5			5		
	不明	0	0	0	0											
小菅村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											
丹波山村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院中	0	0	0	0											
	外来治療中	0	0	0	0											
	治療なし	0	0	0	0											
	不明	0	0	0	0											

(4) 感染症診査協議会の状況

平成26年度

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	4	4	0	0
法20条4項	4	4	0	0
法37条の2	21	21	0	0
出席回数	19回			

(5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

ア 管理検診（定期病状調査を含む）

平成26年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影
						塗抹	培養		
委託医療機関	74	63	85.1	56	61	2	2	0	0

4月以降 H26 年度受診分の管理検診カードが返ってきたら受診者数と受診率の訂正をお願いします。

イ 家族・接触者健診（他の保健所からの依頼分含む）

平成26年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影	QFT検査
								塗抹	培養			
保健所 (検査は検査機関へ委託)	45	45	100	45								45
委託医療機関	22	22	100	20	3	0	22	4	4	0	0	
計	67	67	100	65	3	0	22	4	4	0	0	45

※ 保健所における健康診断（QFT検査を除く）は平成18年3月をもって終了。

(6) 結核定期病状調査事業

平成26年度

区 分		報告書受理件数
要医療者	医療費公費負担の申請を行っていない者	0
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0
	その他治療の中断が考えられる者	0
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	4
計		4件

4 精神保健福祉対策

社会の複雑化、高齢化に伴い、子どもから老人に至るまで、心の健康を損なう者が増加している。このような状況の中で、保健所を中心とした地域精神保健福祉活動がますます重要になってきているが、その活動状況は次のとおりである。

(1) 市町村別措置入院者数

(平成26年度)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
措置入院者数	3	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	6

(2) 市町村別自立支援医療受給者及び精神障害者保健福祉手帳所持者数

(平成27年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
自立支援医療(精神)	409	267	268	241	8	39	28	24	24	160	3	3	1,474
手帳	308	180	187	168	8	29	20	23	20	117	4	4	1,068

(3) 精神障害者通報等件数

(平成26年度)

	申請通報件数	診察不要と認められた者	診察を受けた者		措置入院した者	措置入院に該当しない者
			精神障害者	障害者でない者		
診察及び保護申請						
警察官通報	16	2	14	0	7	7
検察官通報	1					
保護観察所長の通報						
矯正施設長の通報						
精神病院管理者の届						
計	17	2	14	0	7	7

(4) 相談、訪問指導

(平成26年度)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	293	73	7	0	87	460
高齢者	55	8	5	0	10	77

(5) いのちのセーフティネット体制推進事業

ア いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

日時	場所	内容	参加者数
----	----	----	------

平成 26 年 5 月 27 日	富士吉田合同庁舎	(1) 山梨県における自殺対策等の概要について (2) 平成 20 年度からの青木ヶ原における自殺対策について (3) 平成 25 年度事業実績及び平成 26 年度事業計画について	32 名
平成 27 年 3 月 3 日	富士吉田合同庁舎	(1) 今年度の取り組みについて (2) 平成 20 年度からの青木ヶ原における自殺対策の取り組みと成果について (3) 他部局への協力依頼について (4) 来年度の取り組みについて	25 名

イ いのちをつなぐボランティア養成講座

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 27 年 3 月 23 日	富士吉田合同庁舎	(1) 青木ヶ原樹海における自殺対策について (2) 講義「気づき・傾聴・つなぎ ～地域でできる ゲートキーパーとしての役割～」	12 名

ウ 環境活動団体との交流会開催事業

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 27 年 3 月 24 日	富士吉田合同庁舎	(1) 青木ヶ原樹海における自殺対策について (2) 講義「気づき・傾聴・つなぎ ～地域でできる ゲートキーパーとしての役割～」	8 名

エ 出張メンタルヘルス講座

小規模事業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルス出張講座及びメンタルヘルス相談を実施する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 26 年 5 月 21 日	忍野村民生・児童委員	ゲートキーパー研修	14 名
5 月 23 日	山梨県歯科衛生士会	こころの健康について	11 名
6 月 23 日	富士ふれあいセンター	こころの健康について	26 名
6 月 27 日	富士吉田郵便局	職場でのメンタルヘルスについて	25 名
7 月 10 日	上野原高校	こころの健康について	60 名
9 月 11 日	グループホームぽぷら	こころの健康について	16 名
9 月 17 日	富士山荘	こころの健康について	20 名
9 月 24 日	富士山荘	こころの健康について	24 名
10 月 2 日	大月西小学校	睡眠とこころの健康	25 名
10 月 7 日	富士・東部保健所管内愛育会	ゲートキーパー研修	49 名
10 月 14 日	道志村	ゲートキーパー研修	50 名
10 月 16 日	デイサービス ひだまり亭	こころの健康について	26 名
10 月 28 日	都留市	ゲートキーパー研修	25 名

平成 27 年 1 月 9 日	都留市包括支援センター	ゲートキーパー研修	70 名
2 月 12 日	デイサービスゆうゆう	こころの健康について	16 名
3 月 19 日	特別養護老人ホームなでしこ	こころの健康について	19 名

オ 地域セーフティネット連絡会議

管内の市町村及び地域の関係団体等で構成し、地域における自殺の現状や国・県の動向等の情報を共有する中で、地域ごとの課題を認識し、地域での取組を促進するために開催する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成 26 年 6 月 26 日	富士吉田合同庁舎	【市町村担当者会議】 (1) 管内の現状と課題について (2) 今後の取り組みについて	12 名
平成 26 年 7 月 29 日	富士吉田合同庁舎	(1) 管内の自殺の実態について (2) 情報交換 ～各構成機関・団体の取り組み及び課題～	25 名

(6) 精神障害者地域移行支援事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に即して、本人が充実した生活を送ることができるよう、関係機関の連携の下で、医療、福祉等の支援を行うという観点から、統合失調症を始めとする入院患者の減少及び地域生活への移行に向けた支援並びに地域生活を継続するための支援を推進する。

圏域・地域体制整備コーディネーターとして、事業委託先事業所主催のピアサポーター連絡会や活動において技術支援を行うことにより、ピアサポーターのスキルアップを図るなど、関係機関と連携しながら地域移行の推進に必要な地域体制の整備を行う。

○地域体制整備連絡会議

日 時	内 容
平成 27 年 3 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・県における長期入院患者の実態について ・山梨県精神障害者地域移行支援事業の概要について ・ピアサポーターの活動について ・地域移行を進めていくための取り組みについて

(7) 組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数	0	17	0	3	12

(8) 社会適応訓練事業

	訓練内容	対象者数
3 事業所	部品組み立て・製造、清掃等	5 名